

中小企業あきた

1 「秋田まるごと市in東京ソラマチ」を開催 1
 ～総勢121の事業者が出店～

2 平成27年度第4回理事会を開催 2
 ～知事懇談会における懇談テーマ等を審議～

○中小企業組合等支援施策情報..... 3
 ○景況レポート9月分 4

○話題の広場
 中央会事業より..... 6
 アラカルト..... 8
 新設組合紹介..... 8
 支援団体活動レポート..... 9
 インフォメーション..... 10

11
 NOVEMBER.2015



TOPICS 1

「秋田まるごと市in東京ソラマチ」を開催

～総勢121の事業者が出店～



【イベント会場の様子】

10月16日(金)から18日(日)までの3日間、東京都墨田区「東京スカイツリータウン」(4階スカイアリーナ、5階スペース634、1階ソラマチひろば等)において、秋田県並びに本会、秋田県商工会連合会の主催で県産品を首都圏へ売り込むためのイベント『秋田まるごと市in東京ソラマチ』が開催され、総勢121の事業者が出店し、3日間合計で約10万人が来場するなど、大いに賑わいを見せました。

オープニングセレモニーでは、中島英史秋田県副知事並びに村岡淑郎秋田県商工会連合会会長が挨拶し、今回のイベント開催に際し協力をいただいた山本亨墨田区長並びに狩野伸明東武タウンソラマチ株式会社取締役社長による祝辞の後、本会平澤孝夫副会長や女優の壇蜜さんも参列し盛大にテープカットが行われました。

会期中、5階スペース634に出店した20社には、本会職員が交代で来場者の誘導や商品のPR等を行い販売を支援しました。

出店企業からは、「お客様から初めて食べたという感想があり、私達の営業不足を感じたが、今後の販売において大変参考になった。」など、出店の手応えを感じている声が聞かれ、本会では、今後も各支援機関と協力し、消費喚起を図るための取り組みについて積極的に支援していくこととしています。



【テープカットの様子(右端：本会平澤孝夫副会長)】



[第4回理事会の様子]

10月19日(月)、秋田市の「秋田キャスルホテル」において、本会の平成27年度第4回理事会を開催しました。

開催にあたり本会藤澤正義会長は、「前回の理事会で審議した国等への要望事項については、本会から要望したほぼ全ての内容が11月20日(金)に沖縄県で開催される第67回中小企業団体全国大会の要望事項として取り上げられることになった。本日は、12月に開催予定の佐竹敬久秋田県知事との懇談会のテーマについて協議することとしており、年に一度、佐竹知事に直接お話を聞いていただける貴重な機会であるので、各業界における生の声を率直にお聞かせいただきたい。」と挨拶しました。

引き続き、議案の審議が行われ、会員の加入・脱退等の議案が満場一致で原案どおり承認・可決されたほか、今年度上半期の事業遂行状況並びに予算執行状況や平成28年度事業予算の要望、11月12日(木)に開催予定の本会創立60周年記念事業の進捗状況に関する報告を行いました。

また、協議事項として、12月9日(水)に開催予定の佐竹秋田県知事との懇談会における懇談テーマ等について活発な意見交換が行われ、出席した各理事より様々な意見や要望が出されたことを受けて、早急にその内容を整理・検討し、佐竹知事との懇談会に向けて準備を進めていくこととしています。



[挨拶をする本会藤澤会長]

2016年 新春経営トップセミナーのご案内

本会主催の新春経営トップセミナーを、下記の日時に開催致します。
会員組合の皆様からの多数のご参加をお待ちしております。

- テーマ **『人口減少社会の先にある秋田の地方創生の在り方』**
- 講師 TBSテレビ報道局 解説・専門記者室長
杉尾 秀哉(すぎお ひでや) 氏
- 開催日時 **平成28年1月13日(水)**
・セミナー：午後3時～
・賀詞交歓会：午後5時～
- 開催場所 ホテルメトロポリタン秋田
(秋田市中通七丁目2番1号)



～講師プロフィール～

1957年生まれ、兵庫県出身。東京大学文学部を卒業後、株式会社東京放送へ入社。入社後は報道局に配属となり、社会部で警視庁記者クラブや司法記者クラブキャップ、編集部でニュースコープ副編集長、政治部で平河クラブキャップなどを担当し、現場での取材に尽力。

また、TBSの「ニュースの森」のキャスターとしての出演をはじめ、「イブニングファイブ」、「みのもんたの朝ズバ」、「ひるおび」などのニュース・情報番組のコメンテーターとして活躍中。

※お申し込み等の詳細につきましては、次号でお知らせ致します。

中小企業組合等支援施策情報

「中小企業組合定款参考例」が改訂されました（全国中小企業団体中央会）

全国中小企業団体中央会では、平成27年10月1日付けで中小企業組合定款参考例を改訂し、公表しました。

この度の改訂は、主に「暴力団排除規定の導入」、「会社法の改正に伴う員外監事要件の見直し」及び「特別積立金の規定等の整備」を行う内容となっています。

本号では、この度の中小企業組合定款参考例の改訂の概要についてお知らせ致します。

■ 暴力団排除規定の導入【任意】

「暴力団排除条例」が全ての都道府県で施行されるなど、暴力団等反社会的勢力の排除に向けた対応が社会全体として浸透してきているため、組合についても、反社会的勢力が役員や組合員となり組合運営に関与することを排除するため、組合の根本規範である定款に暴力団排除規定を導入し、組合員及び役員から暴力団を排除する規定としました。

－ 定款参考例の改訂箇所(事業協同組合の場合)－

☞ 第8条(組合員の資格)

第2項を新設し、組合員になることができない者として、反社会的勢力の中核ともいえる暴力団、暴力団員、暴力団員でなくなった時から5年を経過しない者、暴力団準構成員、暴力団関係企業等を対象にするとともに、これらが実質的に運営を支配又は運営に関与していると認められる者などを列挙しました。

☞ 第13条(除名)

第6号を新設し、該当する組合員は除名対象者となることを明記しました。

☞ 第25条(役員の定数等)

第2項を新設し、該当する者は役員になることができないことを明記しました。

■ 会社法の改正に伴う員外監事要件の見直し【任意】

平成27年5月1日に「会社法の一部を改正する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律」が施行されたことに伴い、中小企業等協同組合法等について員外監事要件の見直し等が行われたことを踏まえ、定款に理事等の2親等内の親族は員外監事として認められないことを明記しました。

－ 定款参考例の改訂箇所(事業協同組合の場合)－

☞ 第28条(員外監事)

組合の理事又は参事その他の重要な使用人の配偶者や親子をはじめ2親等内の親族は、員外監事として認められないことを明記しました。

また、員外監事の要件を第1号～第3号として号立てに列挙しました。

■ 特別積立金の規定等の整備【任意】

近年、既に特別積立金が出資総額を大きく上回っているにもかかわらず、毎事業年度の剰余金の10分の1以上の金額を積み増している事例が見受けられるため、組合の財政基盤の安定性と資金の有効活用とのバランスに配慮した規定としました。

また、配当について当期純損失の場合は出資配当ができなくなるとの疑義が生じることのないよう、表現の変更を行いました。

－ 定款参考例の改訂箇所(事業協同組合の場合)－

☞ 第58条(特別積立金)

積み立ての範囲を出資総額と定めるとともに、なお引き続き、それを超えて積み立てることも任意にできる規定としました。

☞ 第60条(配当)

冒頭を「本組合は損失をてん補し」という表現に変更を行い、例えば毎年出資配当している組合が、当期が純損失であったとしても特別積立金が多額にあり、それを取り崩した場合など配当可能利益があれば、出資配当ができることを明らかにしました。

この度改訂された定款参考例の詳しい内容や定款変更の手続等につきましては、事前に本会事業振興部又は各支所へお問い合わせ下さい。

【お問い合わせ先】 本会 事業振興部 ☎018-863-8701

大館支所 ☎0186-43-1644 横手支所 ☎0182-32-0891

景況レポート

(9月分・情報連絡員80名)

景況感は2ヶ月連続で悪化 ～非製造業で悪化傾向が強まる～

【概況(全体)】

前年同月との比較による9月の県内景況は、景況が「好転」したとする業種割合が12.5%、「悪化」業種割合が36.3%で全体の景況DIは-23.8となり、2ヶ月連続で悪化した。業種別に見ると、製造業全体のDIは-9.3で前月比横這い、非製造業全体では-33.4と2ヶ月連続で悪化した。

また、全国や北海道・東北ブロックと比較すると、本県は製造業のDI値が大幅に上回っており、これは繊維製品や鉄鋼・金属など製造業が好調に推移したことによるものでこの結果、業界全体のDI値についても全国や東北・北海道ブロックを上回ったものである。

【業種別の状況】

県内15業種のうち、前月比で「好転」したのは繊維工業(繊維製品)、鉄鋼・金属、運輸業など4業種で、今後の見通しでは、木材・木製品製造業において住宅建築の需要回復に伴う売上・収益の増加が期待されている。

一方、7業種が「悪化」しており、野菜の主要産地が豪雨被害に遭った青果卸売やガソリンの小売価格低下に苦しむ石油小売のほか、原料コストの増加や個人消費の減退、消費者の低価格志向に悩む共同店舗、食料品製造業なども低調に推移した。

＜全国の景況DIとの比較＞

	秋田県	全国	東北・北海道
全体	-23.8	-27.0	-33.3
製造業	-9.3	-29.6	-40.9
非製造業	-33.4	-25.1	-28.9

＜景況天気図＞

項目	業界の景況	売上高	販売価格	取引条件	資金繰り	雇用人員
製造業						
非製造業						

【凡例】

30以上	10以上 30未満	△10以上 △30未満	△30以上 △10未満	△30以下

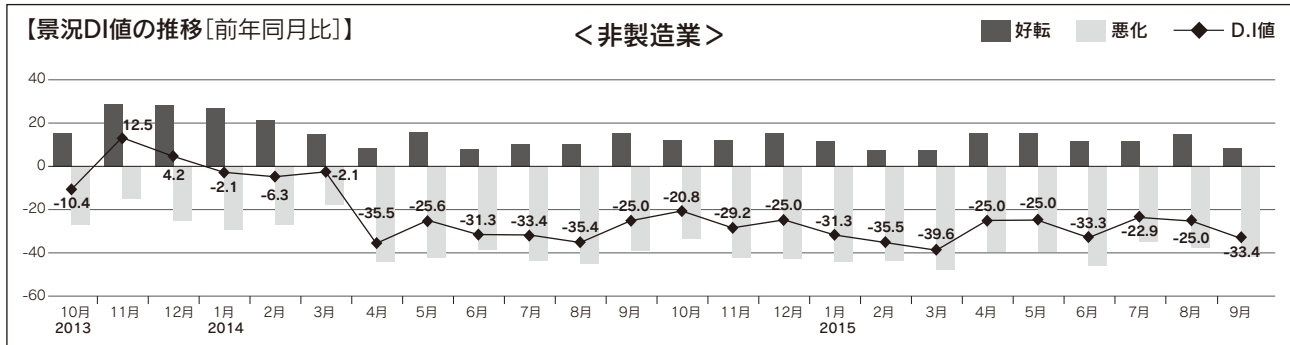
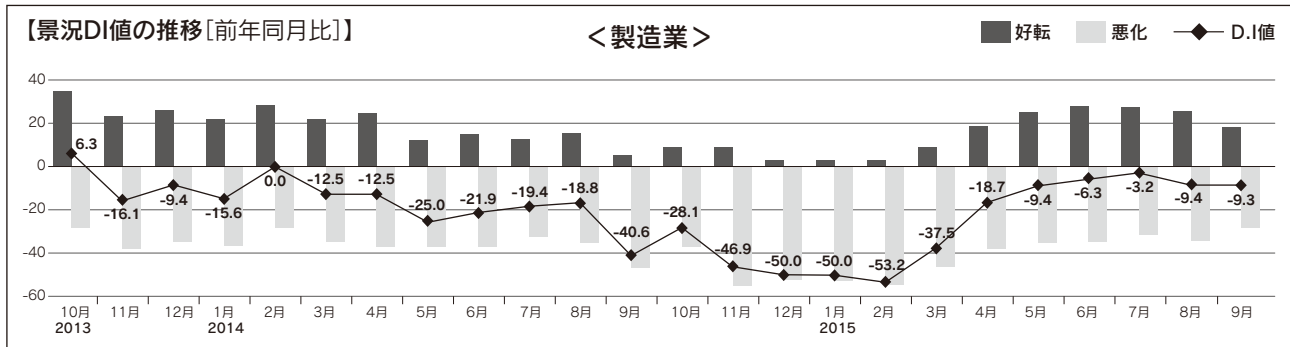
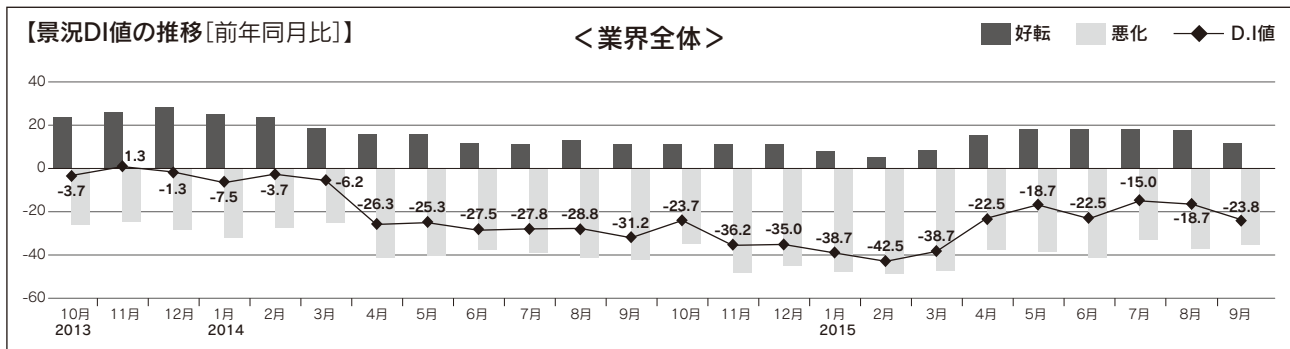
【天気図の見方】
前年同月のDI値をもとに作成しています。

※DI値とは、Diffusion Index(ディフュージョン・インデックス)の略で、増加(好転)したとする企業割合から、減少(悪化)したとする企業割合を差し引いた値です。

【業界の声】 ～製造業～

(回答数：32名 回答率：100%)

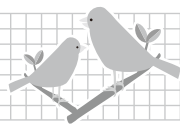
食料品 (味噌醤油)	8月の味噌の出荷量は前年同月比で100.7%、醤油の出荷量は前年同月比92.5%で推移した。全体の需要が低迷している中、大手業者が売上を伸ばしており、中小企業は厳しい状況となっている。
食料品 (麺類製造)	原材料等の値上がり分を商品価格に転嫁できていないため、収益の改善が見込めない。また、消費者が低価格志向となっており、大手ナショナルブランドやプライベートブランド価格に対抗できず、厳しい販売状況となっている。
繊維工業 (繊維製品)	受注状況は改善しつつあり、今後の冬物の追加発注に期待している。なお、加工賃については依然として厳しい状況にある。(県南地区)
木材・木製品 (一般製材)	県外からの受注により売上は前年同月比で増加したが、製品価格は低水準で推移しているため、収益が改善するまでには至っていない。(中央地区)
木材・木製品 (プレカット)	9月は住宅関連の受注が増加したため、前年並みの受注量を確保できている。
印刷	依然として消費の低迷が続いており、発注価格は安値で推移している。(中央地区)
窯業・土石製品 (生コンクリート)	9月の出荷数量は前年同月比90%前後、4月～9月の累計では前年比84%台と予想される。県北地区、県南地区の一部で出荷が伸びているが、中央地区、本荘由利地区では依然として需要が低迷しており、厳しい状況にある。
鉄鋼・金属 (機械金属)	前月に引き続き、各社とも当面の受注は確保しており、稼働率は100%以上となっている。
一般機器 (金属加工)	各社によって売上にバラツキが見られ、今月の売上は前年同月を下回る結果となった。
その他の製造業 (曲げわっぱ)	曲げわっぱ製品の人気は続いており、弁当箱類は1～2ヶ月待ちの状況だが、人材確保や設備投資については慎重になっている。



【業界の声】 ~非製造業~

(回答数：48名 回答率：100%)

卸売業 (青果)	9月の売上は、前年同月比98.9%で推移した。猛暑により野菜の生産量が減少したほか、主要産地である栃木県や茨城県が豪雨による被害を受けたため、かなりの品目が品薄となり、価格が高騰している。
卸売業 (古紙)	新聞や雑誌の購読減少やペーパーレス化の影響等により、全体の回収量は前年同月比で10.6%(約73トン)の減少となった。
小売業 (共同店舗)	9月は、前年同月比で売上は7%、客数は12%それぞれ減少となり、収益状況や資金繰りも悪化している。(能代市)
小売業 (石油)	ガソリンの小売価格は1ℓあたり130円20銭で前月比50銭の値上がり、軽油は1ℓあたり115円50銭で前月比1円20銭の値下がり、配達灯油も18ℓで1,362円と前月比41円の値下がりとなっている。なお、仕切価格は値下がり傾向にあったが、小売価格が全国最安値まで低下したため、収益は悪化した。
商店街	小売業の売上は、前年同月比で9～10%の減少となっており、依然として厳しい状況にある。(秋田市)
サービス (建築設計)	民間工事、住宅建築とも低迷していることに加え、工事現場では人手不足により工期が延長となるなど、売上が増加しにくい状況となっている。
サービス (旅館ホテル)	宿泊者数は前年同月比で減少となったが、シルバーウィークに関しては、概ね期待どおりの賑わいが見られた。
建設業 (管工事)	受注工事の施工は順調に進捗しており、更なる受注も期待されるのだが、一部で人手不足の状況となっている。(県北地区)
運輸業 (トラック)	シルバーウィークまでは荷動きが良くなかったが、9月決算企業の影響等もあり、休み明けはトラックが不足するほど荷動きが活発だったため、売上・収益とも前年同月を上回った。(中央地区)
その他の非製造業 (砂利採取)	公共工事発注の遅れ等により資材の動きが鈍いため、出荷量は前年同月比で25%の減少となった。(県南地区)



中央会事業より

組合役職員スキルアップセミナーを開催 ～マイナンバー制度の実務対応を学ぶ～

本会ではこの度、個人番号が順次通知され運用が始まったマイナンバー制度の実務対応について学ぶため、10月7日(水)の横手市を皮切りに、10月8日(木)大館市、10月9日(金)秋田市の県内3会場において「マイナンバー制度実務対応セミナー」を開催し、会員組合の役職員等延べ74名が出席しました。



〔セミナーの様子(秋田会場)〕

講師を務めた三井住友海上火災保険株式会社営業推進部法人開発室次長(特定社会保険労務士)の五十嵐常太氏からは、マイナンバー制度の概要に加え、各従業員への個人番号通知後の各事業所における具体的な事務手続きや組合・企業の体制整備の内容について従業員30名程度の企業における対応を例に、中小企業・小規模事業者の視点に立った解説が行われました。

また、「既にマイナンバー法は施行されており、従業員から個人番号の届出があった場合は事業所として法律違反にならないよう運用する必要がある。また、マイナンバー制度に関する多くの情報が交錯しているが、多額の費用をかけて一気に準備をするのではなく、情報の内容を十分確認し必要な時期に必要な準備を進めてほしい。」とアドバイスを頂き、出席者は組合・企業の体制整備に際し、現時点でどのような実務対応が必要なのかを認識することができました。

会員組合の皆様におかれましては、マイナンバー法施行に伴う規程等のひな形(『特定個人情報等の適正な取扱いに関する基本方針』・『個人番号及び特定個人情報取扱規程』)を本号に同封致しましたので、ぜひご活用下さい。

組合連携コーディネート事業を開催

～循環型・高齢化社会の融合による新たなビジネスモデルを研究～

少子高齢化による生産・消費人口の減少により、本県の産業規模は今後大きく縮小することが予測されています。本会では、組合・組合員企業間の連携による持続的な事業を研究するため、9月28日(月)、秋田市の「ホテルメトロポリタン秋田」において第1回組合連携コーディネート事業を開催し、関係者29名が出席しました。

第1部では、福岡県大木町の石川潤一町長より町全体での「循環型社会」に向けた取組や、福岡市のトータルケア・システム株式会社の長武志代表取締役より、大木町との連携による「高齢化社会」に向けた紙おむつリサイクル事業について講演が行われ、石川町長は、「循環型社会を構築するためには住民の協力が必須だが、住民側に『やらざるを得ない』という明確な意識があったため、今では28種類のゴミ分別が当たり前となり、全国の自治体初となる紙おむつリサイクルに伴う分別回収を実施することができた。」と取組の成果を強調されました。



〔講演を行う石川潤一町長〕

また、講演に引き続きフォーラムが行われ、高齢化社会と循環型社会の相互補完による新たな事業構築や地域活性化に結びつけていくための方策等について意見交換がなされ、出席者にとっては循環型社会と高齢化社会の実現には人づくり・街づくりが非常に重要であること等を学ぶことができたフォーラムとなりました。

事業承継セミナー & 個別相談会を開催

～早い段階で「事業承継の準備」を！～

県内企業における経営者の高齢化や後継者不足は企業の業績悪化や廃業に直結する問題となっており、秋田県中小企業振興条例においても「経営基盤の強化」として基本的施策の一つに掲げられています。

本会では、円滑な事業承継を支援するため、10月13日(火)の鹿角市を皮切りに、10月14日(水)由利本荘市、10月15日(木)大仙市の県内3会場において「事業承継セミナー」及び「個別相談会」を開催し、中小企業の経営者や後継者等延べ65名が出席しました。

セミナーでは、事業承継の基礎知識に加え、計画的な事業承継対策の必要性や、自社株式の評価が高額な場合は専門家へ事前に相談することが必要であるといった法務・税務面に関するアドバイスも行われ、出席者は真剣に耳を傾けていました。

なお、セミナー終了後に開催された個別相談会では、後継者への自社株式の引継方法など5件の相談があり、事業承継に対する関心の高さが窺えました。



[セミナーの様子(大仙会場)]

秋田市 食のマッチング商談会を開催

秋田市内には、魅力ある地域食材が数多く存在しており、本会では、秋田市及び秋田市農産加工品等販売促進協議会と連携し、地域内によるビジネス機会を創出するため、10月21日(水)、秋田市の「ホテルメトロポリタン秋田」において「秋田市 食のマッチング商談会」を開催し、関係者等約200名が出席しました。

当日は、秋田市内の農産加工品製造者や一次産品生産者等が出展し、県内の飲食業や流通卸・小売業、ホテル旅館等と積極的な情報交換を行いました。

また、商談会に先立ち、農業ジャーナリストの榊田みどり氏を講師に基調講演が行われ、全国の成功事例紹介のほか、食農連携による秋田ブランド創出のための方策等について榊田氏の持論が展開され、榊田氏は「**農業・商工業の枠を超えて連携することにより大きな力が生まれるため、お互いのエゴを乗り越え地域内で繋がり、地域で売れるための仕組みづくりに取り組んでもらいたい。**」と総括し、農業者・商工業者双方にとって多くのヒントを得ることが出来た基調講演となりました。

本会では、今後も秋田市や関係機関と連携し、地域の農業と商工業との結びつきによる地域資源の有効活用やビジネスチャンスの創出に向けた支援を行っていくこととしています。



[商談会の様子]

第19回中小企業団体ゴルフ大会を開催

9月29日(火)、秋田市の「秋田カントリー倶楽部」において、第19回中小企業団体ゴルフ大会を開催しました。

本大会は、本会会員並びに関係機関相互の交流促進を目的に毎年開催しており、今年も多く会員組合及び企業の皆様より協賛をいただき開催することができました。

当日は天候が心配されましたが、プレー中は悪天候に遭遇することなく、県内各地から参加した47名が自慢の腕を競い合いました。

大会の結果、秋田県稲庭うどん協同組合の佐藤正明理事長(有限会社佐藤養助商店代表取締役)がネット71.4で優勝し、プレー終了後の表彰式では、参加者同士がお互いの健闘を讃え合い親睦を深めました。



[プレーの様子]



[優勝した佐藤正明理事長(左側)]

【結果】

優勝	佐藤正明 氏(秋田県稲庭うどん協同組合)	
準優勝	森田真澄 氏(男鹿南秋生コンクリート協同組合)	
第3位	三上博志 氏(秋田県鳶土木事業協同組合)	
B G 賞	森田真澄 氏(男鹿南秋生コンクリート協同組合)	76

栄えある受賞おめでとうございます

～本会前副会長 菊地成一氏が秋田県文化功労者表彰を受賞～

本会前副会長菊地成一氏(秋田県木材産業協同組合連合会前理事長)におかれましては、木材産業の振興・普及に対する功績が認められ、平成27年秋田県文化功労者表彰の受賞が決定いたしました。

今後益々のご隆昌とご健康をご祈念申し上げます。

なお、表彰式は、11月9日に秋田県庁「正庁」で執り行われることとなっています。



新理事長紹介

役員改選により、下記の方が新しく理事長に選出されましたので、ご紹介します

協同組合鹿角エルピーガス保安センター

(鹿角市)

理事長 米田 新一さん

組合員名：米田プロパン販売所

役職：代表

改選日：平成27年9月16日

～会員組合の皆様へ～

本コーナーでは、会員組合の理事長交代について紹介しております。

今後、新しい理事長が選出された場合は、本会企画広報課(☎018-863-8701)までお知らせ下さい。

併せて、組合活動の様子やイベント開催等の情報も多数お寄せ下さい。

新設組合紹介

企業組合東由利特産物振興会

～責任ある経営体制の確立と自主的な運営を目指す～



村上 主江 理事長

【組合の紹介・PR】 これまで、東由利地域の農産物加工所で農産物や畜産物などの加工・販売、また、八塩いこいの森センターハウスで地域の特産である「やしおそば」やうどん等の食事を手頃な値段と独特の風味で提供すべく、任意団体である東由利特産物振興会として活動してきました。

任意団体での売上も順調に推移し、保健所からも法人化に向けた要望があったことから、より責任のある経営体制の確立と自主的な運営を促進し、さらなる売上増加と組合員の所得向上を目指すとともに、地域経済の活性化や雇用に繋げていくため、この度の組合設立に至りました。

【理事長から一言】

これまで任意団体として米や野菜、畜産物等を使った加工品の製造・販売、及び食堂を運営してきました。

今後は、任意団体として約20年にわたり活動してきた実績を活かし、組合員同士が信頼関係を保ち、強固なチームワークでこの企業組合を組合員と一緒に盛り立てていきたいと考えています。

東由利地区にお越しの際は、是非お立ち寄り下さい。

- 所在地 由利本荘市東由利老方字四ツ眼 22 番地 7
- 代表理事 村上 主江
- 出資金 60,000 円
- 組合員数 6 名
- 主な事業 米・野菜・畜産物等を使った加工品の製造・販売、食堂運営
- 成立年月日 平成 27 年 9 月 11 日



小田島 慎一 理事長

【組合の紹介・PR】 急速なIT技術の進歩により、企業や個人を問わず日常の様々な場面でコンピューターは欠かせない道具となっています。

最近では、電子商取引やコンテンツ配信、SNS、オンライントレードといった様々な利用方法が開発され、日々進化を遂げていますが、私達の地域には、その技術に充分対応できず営業力の低下を招いている企業等が少なくありません。

そこで、ビジネスツールとして必須であるホームページの制作やコンピューターネットワークの構築に関する事業を行うことにより、地域を中心とする企業等の課題解決と地域の発展に寄与するため、この度、企業組合オダクロを設立しました。

【理事長から一言】

私達の大館地区では、各企業におけるインターネット上での商取引の機会が増えており、需要は多いと考えられるものの、ホームページ制作やコンピューターネットワーク構築に関する専門業者数が少なく、その参入の余地は充分にあると考え、この度の企業組合設立に至りました。

IT技術に関するプロフェッショナル組織として、地域企業のIT化の促進と営業力の向上、及び地域経済の活性化に寄与していきたいと考えています。

- **所在地** 大館市釈迦内字山神社後 30番地 17
- **代表理事** 小田島 慎一
- **出資金** 120,000円
- **組合員数** 4名
- **主な事業** 企業・団体等のホームページ制作・更新及びコンピューターネットワークの構築
- **成立年月日** 平成 27年 10月 1日

支援団体活動レポート

視察研修・講演会が開催

～あきたレディース中央会～

10月14日(水)、県内で活躍する女性経営者の取組事例を学ぶとともに、女性経営者等の連携・ネットワークづくりを図ることを目的に、あきたレディース中央会(藤原恵美子会長)の視察研修・講演会が開催され、会員等13名が出席しました。

当日は、潟上市天王追分で永代供養墓の管理を行っている「長沼禅苑企業組合(鈴木孝子理事長)」を視察した後、男鹿市の男鹿温泉郷「男鹿萬盛閣」にて昼食交流会を行い、女将の齊藤靖子氏による講演会を開催しました。

齊藤氏からは、「後継者として、女将と経営者の立場の違いに苦慮しながらも、男性経営者の中で対等に仕事ができるよう努力している。」と、女性経営者としての心構えについてアドバイスがありました。

あきたレディース中央会では、今後も組合女性部や女性役員、女性経営者等が幅広く異業種の交流・連携を深めるための活動を行い、新たなビジネスチャンスの拡大や企業経営力の向上につなげていくこととしています。



[視察研修の様子]

視察研修・宮城県中小企業団体事務局長懇話会との情報交換会が開催

～秋田県中小企業団体事務局協議会～

10月22日(木)～23日(金)、秋田県中小企業団体事務局協議会(佐藤弘幸会長)の視察研修及び宮城県中小企業団体事務局長懇話会(及川公一会長)との情報交換会が開催され、当協議会より会員6名が出席しました。

当協議会では、今後の組合や会員企業の事業運営に役立てるため、先進組合・企業等への視察研修を開催しており、当日は、東日本大震災からの復興事例として宮城県女川市の女川魚市場買受人協同組合(高橋孝信理事長)及びマリンパル女川事業協同組合(山田雅裕理事長)を視察し、復興状況や各組合で取り組んでいる危機管理対策の内容について学びました。

また、当協議会初の試みとして宮城県中小企業団体事務局長懇話会との情報交換会を開催し、同じ目標を掲げ活動する団体同士が抱える課題や今後の活性化策などについて情報交換を行い、今後の事業活性化に繋がる活発な意見が交わされ、両団体にとって非常に有意義な情報交換会となりました。



[情報交換会の様子]

中小企業団体青年中央会東北・北海道ブロック連絡協議会 平成27年度ブロック交流会が開催

～秋田県中小企業青年中央会～

10月23日(金)、湯沢市の「湯沢グランドホテル」において、中小企業団体青年中央会東北・北海道ブロック連絡協議会の平成27年度ブロック交流会が開催され、県内外の青年部関係者等47名が出席しました。

このブロック交流会は、連絡協議会各道県の持ち回りで開催されているもので、今年度は秋田県中小企業青年中央会(佐藤潤会長)が当番県となり開催されました。

交流会の基調講演では、にかほ市の平沢ぶらり商店街振興会の遠藤強会長を講師に迎え、にかほ市で実施している「にかほ出張商店街」等の紹介があり、遠藤会長からは、「当出張商店街のコンセプトは、お店が無くなった地域の高齢者に楽しく会話をしながら買い物を楽しんでもらい、商売を通じて地域貢献しようというものであり、無理せず長く続けるという目標の下、開催以来100回目を迎えた。昨年設立した当振興会のイベント等についても、商売だけでなく社会貢献的な観点も重視し地方創生へとつなげていきたい。」と抱負を述べられました。

また、引き続き会場を移して開催された交流懇親会では、高橋邦武秋田県雄勝地域振興局総務企画部長並びに本会藤澤正義会長より祝辞が述べられた後、山田仁湯沢市産業振興部長による乾杯のご発声で開宴し、地域や業種を超えた歓談の輪が随所に見られ、終始和やかな雰囲気の中、盛会裡に終了しました。



[挨拶をする佐藤潤会長]



[祝辞を述べる本会藤澤会長]

インフォメーション

「税を考える週間」について(国税庁)

国税庁では、国民の皆様には租税の意義や役割、税務行政に対する知識と理解を深めて頂くため、年間を通じて税に関する啓発活動を行っていますが、毎年11月11日から17日を「税を考える週間」として、集中的に広報広聴施策を実施しています。

今年度は、「税の役割と税務署の仕事」をテーマとし、税の役割や適正・公平な課税と徴収の実現に向けた取組のほか、社会保障・税番号(マイナンバー)制度の導入に関する情報や国税電子申告・納税システム(e-Tax)の更なる利便性の向上に向けた情報等を国税庁のホームページで紹介していますので、是非ご覧下さい。

[国税庁ホームページ]

<http://www.nta.go.jp/>

[税の役割と税務署の仕事]

<http://www.nta.go.jp/kohyo/katsudou/week/index.htm>

国税庁

「税務調査・徴収の仕事」 動画で配信中!

税金の滞納は
見逃さない!

税の役割と税務署の仕事 検索

税を考える週間

平成27年11月11日(水)～17日(火)

強い組合・強い企業づくり 「11月は、連携組織強化月間です」

本会では、毎年11月を連携組織強化月間と位置づけ、「特別相談窓口」を設置し、中小企業・小規模事業者が連携して事業を展開したり、個人が集まり自ら働く場を創造するために起業する企業組合制度を活用した創業等を積極的に支援していますので、どうぞお気軽にご相談下さい。

[特別相談窓口 設置期間] 11月2日(月)～11月30日(月)

[お問い合わせ先] 本会 事業振興部(秋田市旭北錦町1番47号) ☎018-863-8701
大館支所(大館市御成町二丁目8番14号) ☎0186-43-1644
横手支所(横手市大町7番18号) ☎0182-32-0891

官公需適格組合

『カデル』

秋田管工事業協同組合

理事長 高橋正男
副理事長 山岡緑三郎
" 本多秀文

秋田市山王臨海町3番18号

☎018(862)6161/FAX 018(824)5685



トワニー秋田

通商産業大臣認可50産第1784号
全日本葬祭業協同組合連合会加盟

秋田県葬祭業協同組合

〒014-0001 大仙市花館字常保寺91-3
TEL 0187-86-3530 FAX 0187-86-3531
ホームページ <http://www.towany.com>

葬祭・仏壇・仏具のご用命は
組合加盟店へどうぞ

信用保証で
秋田県の中小企業を応援します！



 秋田県信用保証協会
<http://www.cgc-akita.or.jp>

信用保証協会は中小企業の資金繰り円滑化のために設立された公的機関です。

株式会社 八幡平貨物

八幡平貨物整備工場

一般貨物輸送 長距離輸送 産業廃棄物収集運搬
クレーン作業(25tラフター 13tラフター ユニック車)
ダンプ 木材(生産・運搬)

〒018-5141 秋田県鹿角市八幡平字谷内下モ平116-12
TEL.0186-34-2011

これからも
心とこころを結びます。

開業45周年の秋田キャッスルホテルは、
快適に過ごしていただくために、どなたにも優しい
エイジフレンドリーホテルを目指していきます。



 Akita
Castle Hotel
秋田市中通一丁目3-5 Tel:018(834)1141
www.castle-hotel.jp

相続・事業承継のご質問・ご相談を
お気軽にどうぞ!!

保険&リース
 株式会社 北日本ベストサポート

〒010-0967
秋田市高陽幸町8番17号
TEL.018-883-1888
FAX.018-883-1822
URL <http://www.knbs.jp>

全国中小企業団体中央会・全国商工会議所 会員の皆様へ

業務災害補償制度、取引信用保証制度

もしものために

生保・損保 (加入見直し)

引受保険会社

損害保険ジャパン日本興亜株式会社



AKITA HOKEN

保険と暮らしの相談センター

株式会社 アキタ保険

秋田市山王6丁目5-9

TEL.018-864-6921

FAX.018-864-6922

URL <http://akitahoken.co.jp>

SJNK15-04655 (2015.7.9作成)

人の輪を大切にし、建築の輪を広げる会社

千代田興業株式会社

代表取締役社長 藤澤正義

本社・工場：秋田市川尻町字大川反 170-49 TEL 018(864)6200(代)

建設事業部：秋田市川尻町字大川反 170-19 TEL 018(888)3666

URL：http://www.k-chiyoda.jp

For Earth, For Life
Kubota

野菜と暮らそう。



まごころと技術でこだえる・・・

株式会社 秋田クボタ

〒011-0901 秋田市寺内字神屋敷295-38
Tel: 018-845-2121 Fax: 018-845-6600



「こころで届ける、「三井生命 安心さぽーと」。

BESTパートナー
三井生命

ずっとぴったり
こたえる保険
バクトル X

3年ごと利差配当付利率変動型新積立保険

「ずっとぴったりバクトル X」は、収入保障保険特約 2014 を付加したバクトル X の呼称です。

万一の時の収入保障 一生涯の医療保障

詳しくは、「バクトル X 商品パンフレット」をご覧ください。ご検討にあたっては、「設計書(契約概要)」「特に重要な事項のご説明(注意喚起情報)」「ご契約のしおり-約款」を必ずご覧ください。

C-26-1050 (H27.1)

【秋田県中央会共済制度のお問い合わせは】

三井生命保険株式会社 秋田支社

〒010-0921 秋田県秋田市大町 1-3-8

http://www.mitsui-seimei.co.jp/

秋田営業部 TEL:018-863-1626

本荘支所 TEL:0184-23-2950

能代支所 TEL:0185-52-5351

大館営業部 TEL:0186-49-2459

大曲営業部 TEL:0187-62-1337

湯沢支所 TEL:0183-72-3230

2015
11
Nov

中小企業あきた

平成27年11月1日発行(毎月1日発行)第666号

発行/秋田県中小企業団体中央会 〒010-0923 秋田市旭北錦町1-47 ☎ 018-863-8701 FAX 018-865-1009

印刷/秋田活版印刷(株)

定価280円